



2021年6月4日
沖縄電力株式会社

ゼロエミッションの実現に向けたスローガンの制定について ～2050 おきでん ZERO への挑戦！～

当社は、2020年12月に、2050 CO2 排出ネットゼロの実現に向け、「再エネ主力化」、「火力電源の CO2 排出削減」の 2 つの方向性、および今後 30 年間を見据えて策定したロードマップを公表いたしました。

これまで、総合エネルギー事業者として、地球温暖化対策を優先し対応すべき重要な経営課題の一つに掲げ、積極的に取り組んでまいりましたが、今後は、その取り組みを加速させ、CO2 排出ネットゼロのエネルギーを供給するとともに、更に電化を促進することで利便性の向上を図り、沖縄県全体の CO2 排出ネットゼロに向けても取り組んでまいります。

脱炭素や地球温暖化対策の社会的要請が一層高まる中、全社一丸となって各種取り組みを推進していくメッセージとして、新スローガン「2050 おきでん ZERO への挑戦！」およびロゴマークを制定いたしました。

本スローガンのもと、CO2 のみならず、あらゆる環境負荷をエミッションと捉え、各種環境の取り組みをより一層推進し、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。



2050 おきでん
ZERO
CHALLENGE

OZERO へ込めた想い

- ・2050 年に向けて不断の情熱(ZEAL)を持って、
- ・ゼロエミッションという新時代(EPOCH)に向かい、
- ・挑戦へと果敢に立ち上がり(RISE)、
- ・多重のブレークスルーすべき課題を乗り越えていく(OVERCOME)。

Oデザイン意図

- ・「木の葉」マークは、ZERO の芽吹きを表現しています。
- ・「電球」マークは、当社が電気を通じて沖縄の ZERO に挑戦していくことを象徴的に表現しています。
- ・地球をイメージする緑をベースカラーとしています。

※社内アンケート調査によって決定

※ホームページや名刺等で活用を予定

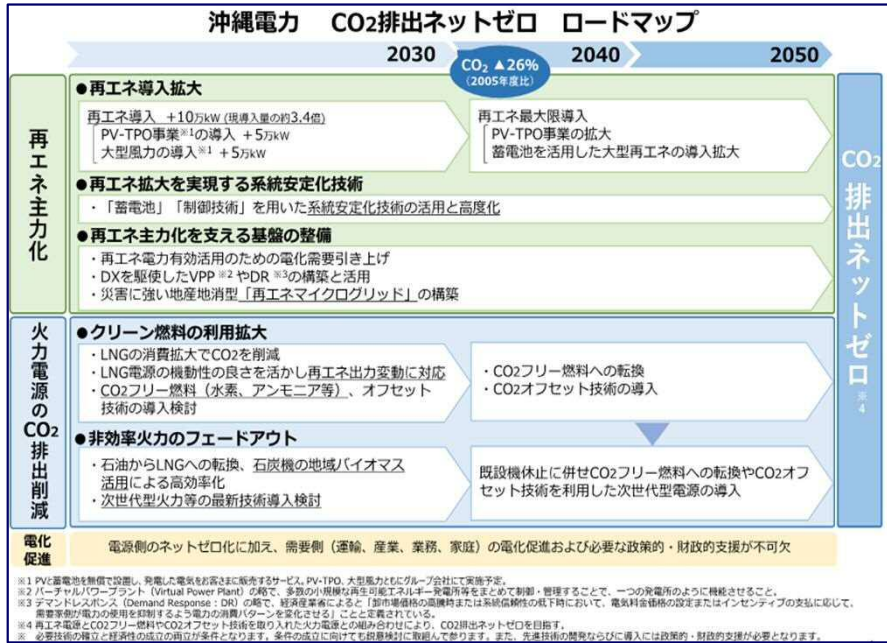
別紙:「2050 おきでん ZERO への挑戦！」の取り組みイメージ

以上

2050おきでんZEROへの挑戦！

2050 CO2排出ネットゼロへの取り組み

- ・再エネ主力化(再エネ導入拡大など)
- ・火力発電所のCO2排出削減(グリーン燃料の利用拡大等)
- ・電化促進(需要側)



あらゆる環境負荷をエミッションと捉え 各種環境の取り組みを推進

石炭灰の有効利用



一般廃棄物の3R



発電所の環境保全対策



地域社会との交流



環境教育支援活動



国際協力



サンゴ保全



エコ通勤実施



e.t.c.